

## 北神けいろうの国政報告：11月号

いつも大変お世話になっています。

### 鳩山総理、初の所信表明演説！

政権交代を受けて、初めての臨時国会が始まりました。初日に、鳩山総理の所信表明演説が行われ、政権公約マニフェストでお約束した政策について、以下の通りに表明されました。

- 今後2年間、「国家プロジェクト」として年金記録問題に集中的に取り組み、年金への信頼を取り戻す
- 将来にわたって安心できる新たな年金制度の創設に取り組む
- 医療費や介護費をひたすら抑制してきた方針を転換し、質の高い医療、介護サービスを効率的かつ安定的に提供する体制をつくる
- 特に地域医療、救急、産科、小児科などの医療提供体制を再建する
- 後期高齢者医療制度を廃止し、新たな制度を創設する
- 子育てや教育を、未来への投資として社会全体が助け合い負担するという発想から、子ども手当の創設、高校の実質無償化、奨学金の大幅拡充を進める

- 生活保護の母子加算を年内に復活する
- 障害者自立支援法を早期に廃止する
- 細やかで機動的な緊急雇用対策を実施する
- 中小企業への貸し渋り、貸しはがし対策として中小企業金融円滑化法を策定する
- 地域を支える農林業や観光などの分野で、新産業を育成し、新しい雇用と需要を生み出す

### 法案を通して、政策実行！

私はこのたび国会対策委員会の副委員長を仰せつかりました。**法案や予算案について、国会でしっかりと議論し、場合によっては修正をかけながら、効率よく可決成立させるのが仕事です。**

私たちが政権公約マニフェストで皆様にお示しした政策を着実に実施していくためには、これら政策を法案や予算案にして、成立させなければなりませんから、大変重要な仕事だと考えています。

また、年末にかけて、来年度予算案の作成や税制改正なども議論し、通常国会に向けての準備もしていかなければなりません。

地域の皆様からいただいたお声を、さらに政策に反映していくために、一層奮闘してまいります。引き続きのご指導ご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。